

市民世論で資源回収の立ち番廃止

くるくるバス拡充、高齢者タクシー券も実施を

福祉タクシー券は年350万円

9月議会で岡本守正議員は、資源ごみ立当番の廃止、くるくるバス拡充、高齢者タクシー券の実施、非核自治体宣言の実施など一般質問で求めました。

資源ごみステーション運営について

現在、区町内会が資源ごみステーション立ち当番をしている。来年より市が管理するが、区との話し合いはどこまで進んでいるのか。

町内会役員に賛同を得ている。

町内会住民の立ち当番に代わる人員確保は。

分別指導員を増員配置する。シルバー人材センターに一括委託し対応する。

核兵器禁止条約発効の批准を

日本が核兵器禁止条約の批准国になるよう碧南市は政府に要請すべきでは。

市は、現時点ではその考えはない。日本で非核宣言は1653自治体、碧南市も非核宣言を。

現時点で非核宣言はしない。

くるくるバスの拡充と

高齢者タクシー券を

くるくるバスの拡充で、高齢者や子ども、若い方も利用できるように、外回りの緑と青コースを1時間に1回くるくる増便しては。

現行の運行を基に、利便性向上が図れるよう努める。

椅子のないバス停に椅子を。

バス停の状況に応じ検討。

高齢者タクシー券の支給制度を。

現在のところ考えていない。

※障がい者タクシー券は、年間509人に4,827枚×700円/枚で353万円です。高齢者タクシー券も約500万円です。

県下17自治体病院のうち基準内繰入金だけで運営しているのは8病院だけです。

碧南市民病院への、法定基準内繰入金

年金の企業負担など自治体病院として当然のもの

3条分(2020年決算)	
1 病院の建設改良に要する経費	5,536
2 リハビリテーション医療に要する経費	99,373
3 周産期医療に要する経費	48,517
4 小児医療に要する経費	132,533
5 救急医療に要する経費	112,460
6 高度医療に要する経費	158,689
7 院内保育所の運営に要する経費	31,634
8 医師看護師等共同研修経費	12,000
9 共済追加費用負担経費	44,745
10 公立病院改革推進に要する経費	8,500
11 医師の勤務環境の改善に要する経費	32,395
12 児童手当に要する経費	18,852
13 医師の派遣等に要する経費	183,934
14 基礎年金拠出金の公的負担経費	97,755
計	986,923
4条分	
1 建設改良費	29,481
2 企業債元金	362,958
計	392,439
合計	1,379,362

★ねぎた市長も加盟する「平和首長会議」の行動計画

平和首長会議行動計画 (2021年-2025年)

都市がそこに居住する市民を核兵器の脅威から確実に守るとともに、人類の共存を持続可能とするため、平和首長会議の加盟都市は、ビジョンの三つの目標の下で以下に掲げる取組を進め、平和を構築していく。《抜粋》

A 核兵器のない世界の実現 1 被爆者の思いの共有

核保有国及びその同盟国を巻き込んだ核兵器禁止条約の批准国拡大の促進。核兵器禁止条約の条文とその精神を全面的に支持し、被爆者が長年訴えてきた核兵器廃絶に向けて影響力を最大限まで高めるため、批准国の拡大を促進していく。

そのためにも、核保有国及びその同盟国に対して、同条約に関する議論と、効果的で、検証可能であり、透明性のある、不可逆かつ普遍的な核軍縮体制の確立に誠実に取り組むことを要請する。

可能です。なぜやれぬ、なぜやらぬ。

安城市8月から高齢者タクシー券交付

安城市は今年8月から65歳以上要介護・要支援認定者に年間3.6枚×500円/1回を実施しました。

今年の申請者は430人でした。年間774万円になります。碧南市は「やらない」と冷たい答弁。

ちゃんと、市民の状況を見て欲しいです。

	対象年齢	要件	支給内容	事業費	申請者
安城市	65歳以上	要介護支援認定者	500円×月/3枚	770万円	430人
西尾市	75歳以上	介護所得1~7まで	〃	予877万円	644人
豊田市	65歳以上	要介護認定	年間16,000円	予3900万円	2276人
刈谷市	65歳以上	要支援2~非課税	780円×月/3枚	281万円	198人

日本共産党ができて99年。
国民の命と暮らしを守るために、
たくさんの人々と力をあわせてきました。
日本共産党がいま考えていること、めざしていることなど
ぜひ知ってほしいことがあります。

わたし聞きます!

1 コロナ対策

2 自公政権への対策

3 中国、核兵器、過去の歴史

4 「革命」のやり方

5 共産主義

Facebook Twitter LINE

日本共産党

日本共産党ができて99年。
国民の命と暮らしを守るために、
たくさんの人々と力をあ
わせてきました。日本共産党
がいま考えていること、めざ
していることなどぜひ知って
ほしいことがあります。

結党から99年、国民の苦難の
軽減への献身をつらぬいてきた
共産党。この党を、次の総選挙
で伸ばし、野党の議席をふやせ
ば、自公政権を倒し、新しい政
治をつくることができます。※
詳しくは日本共産党ホームペ
ージからご覧ください。

野党は団結を

野党共通政策の提言（骨子）

衆議院総選挙における野党共通政策の提言

—命を守るために政治の転換を—

- 1、憲法に基づく政治の回復
- 2、科学的知見に基づく新型コロナウイルス対策の強化
- 3、格差と貧困を是正する
- 4、地球環境を守るエネルギー転換と地域分散型経済システムへの移行
- 5、ジェンダー視点に基づいた自由で公平な社会の実現
- 6、権力の私物化を許さず、公平で透明な行政を実現する



自公に替わる政権へ
「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」は8日、次の総選挙で自公政権を倒し、命を守る新しい政権の実現をめざす野党共通政策に合意しました。共産党の志位和夫委員長、立民の枝野幸男代表、社民の福島瑞穂党首、れいわの山本太郎代表が共通政策の提言書に署名しました。

戦争法廃止 改憲許すな19行動

9月19日（日曜日）
午前11時～12時 ヤマナカ前にて



比例東海予定候補

しまづ幸広 = 前衆院議員
もとむら伸子 = 衆院議員
長内 史子 = 32歳



日本共産党碧南市会議員団のホームページを新しくしました。ごらんください。

新しい日本をつくる五つの提案

- 新自由主義から転換し格差を正し暮らし家計応援第一の政治
- 憲法を守り、立憲主義・民主主義・平和主義を回復する
- 覇権主義への従属・屈服外交から抜け出し、自主・自立の平和外交に転換
- 地球規模の環境破壊を止め、自然と共生する経済社会をつくる
- ジェンダー平等社会の実現、多様性を大切にし個人の尊厳を尊重する政治

日本共産党碧南市委員会



市議会議員 市議会議員 市民運動部長
山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

市民と野党の共同で
来る総選挙での政権交代を